

2010年3月期 決算説明会

2010年5月17日

前田建設工業株式会社

代表取締役社長 小原 好一



目 次

1

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

I. 環境認識	(2)
II. 2010年3月期 業績について	
1.2010年3月期 業績（連結）	(3)
2.2010年3月期 業績（単体）と受注の状況	(7)
III. 各事業の詳細	
1.建築事業の詳細	(10)
2.土木事業の詳細	(18)
IV. 中期経営計画（2010年度～2012年度）	
1. ねらいと位置付け	(26)
2.基本理念と3本柱	(27)
3.具体的施策	(28)
4.2012年度の計画数値	(29)
V.トピックス	(30)

決算詳細説明資料

当資料においては億円未満及び百万円未満は切り捨て表示（一部端数調整）しております

日本の公共投資／GDP比は、OECD諸国並みの水準まで低下

- 日本の公共投資額は15.7兆円、GDPは475兆円（2010年度予測：建設経済研究所）
- 重点分野は、新規建設から維持・更新分野へ移行
- PFI、PPPなど新たな市場が拡大
- 国と民間企業が一体となった海外進出



公共投資は、今後下げ止まる傾向であり、海外市場は増加傾向と認識

製造業の四半期経常利益率は、09年度3Qで3.8%まで回復

- 建設市場の回復にはタイムラグがあるが、最悪期は脱し回復へ
- 環境関連を含め、エネルギー・リニューアブル分野が成長



民間も環境分野等が牽引し、回復していくと認識

II-1.2010年3月期の業績（連結）

3

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

（単位：億円）

	2009.3月期		2010.3月期								前期比	2011.3月期	
	実績		期首見込		修正計画		修正計画		実績			見込み	
	(a)	(%)		(%)	(8.7)	(%)	(11.12)	(%)	(b)	(%)		(b)-(a)	
売上高	3,924	100	3,700	100	3,650	100	3,450	100	3,286	100	△638	3,200	100
売上総利益	301	7.7	265	7.2	256	7.0	263	7.6	257	7.8	△44	241	7.5
一般管理費	251	6.4	221	6.0	219	6.0	228	6.6	230	7.0	△21	210	6.6
営業利益	49	1.3	44	1.2	37	1.0	35	1.0	26	0.8	△23	31	1.0
経常利益	39	1.0	37	1.0	31	0.8	30	0.9	35	1.1	△4	30	0.9
当期純利益	26	0.7	30	0.8	25	0.7	25	0.7	23	0.7	△3	23	0.7

II-2. 主要なグループ会社の業績

4

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

連結会社

(単位: 百万円)

	(株)前田製作所			フジミビルサービス(株)			フジミ工研(株)		
	2009.3 月期	2010.3 月期	増減	2009.3 月期	2010.3 月期	増減	2009.3 月期	2010.3 月期	増減
売上高	29,729	20,900	△8,829	12,950	14,686	1,736	3,707	4,086	379
営業利益	76	△999	△1,075	214	213	△1	△327	△374	△47
経常利益	81	△946	△1,027	226	233	7	△395	△320	75
当期純利益	72	△1,432	△1,504	93	156	63	△414	△556	△142

	ミヤマ工業(株)			正友地所(株)			(株)JM		
	2009.3 月期	2010.3 月期	増減	2009.3 月期	2010.3 月期	増減	2009.3 月期	2010.3 月期	増減
売上高	6,002	5,058	△944	460	484	24	9,522	10,191	669
営業利益	74	20	△54	98	120	22	△155	50	205
経常利益	75	22	△53	52	65	13	△160	47	207
当期純利益	86	27	△59	48	47	△1	△195	41	236

II-2. 主要なグループ会社の業績

5

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

持分法適用会社

(単位: 百万円)

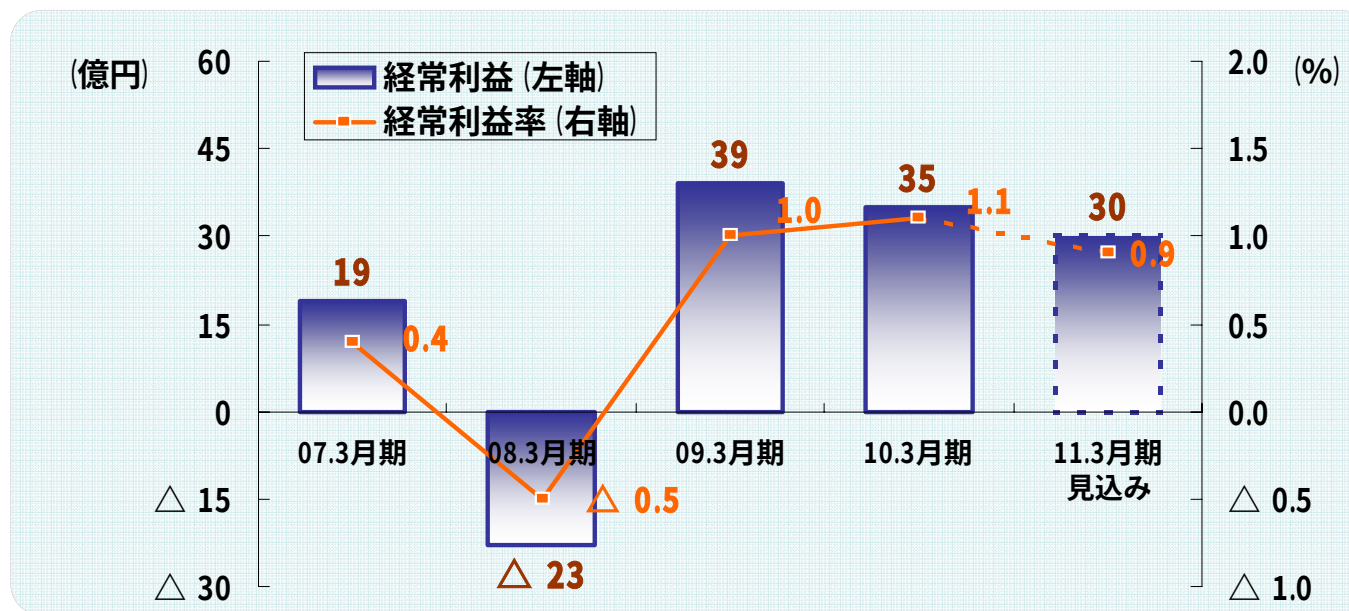
	前田道路(株)			東洋建設(株)			光が丘興産(株)		
	2009.3 月期	2010.3 月期	増減	2009.3 月期	2010.3 月期	増減	2009.3 月期	2010.3 月期	増減
売上高	175,157	176,060	903	136,816	124,517	△12,299	47,360	36,136	△11,224
営業利益	8,528	12,901	4,373	2,797	2,992	195	559	403	△156
経常利益	8,904	13,031	4,127	1,769	2,219	450	512	503	△9
当期純利益	4,527	7,052	2,525	512	756	244	713	918	205

II-3. 経常利益の推移（連結）

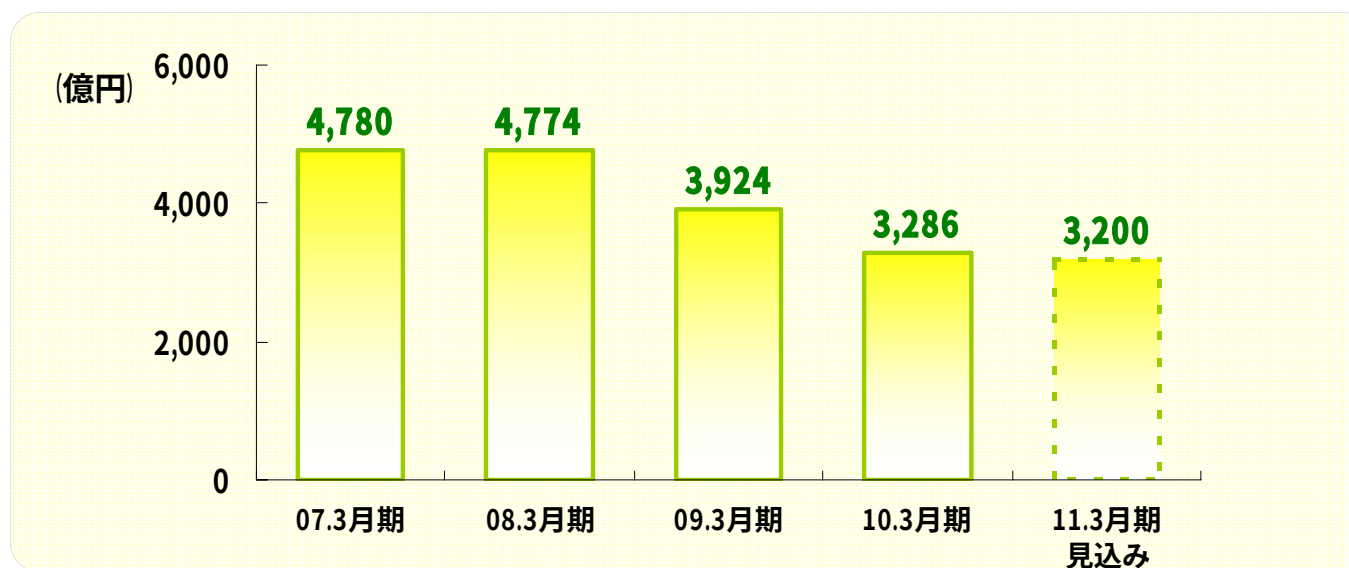
6

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

経常利益



売上高



II - 4. 2010年3月期の業績（単体）

7

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

(単位: 億円)

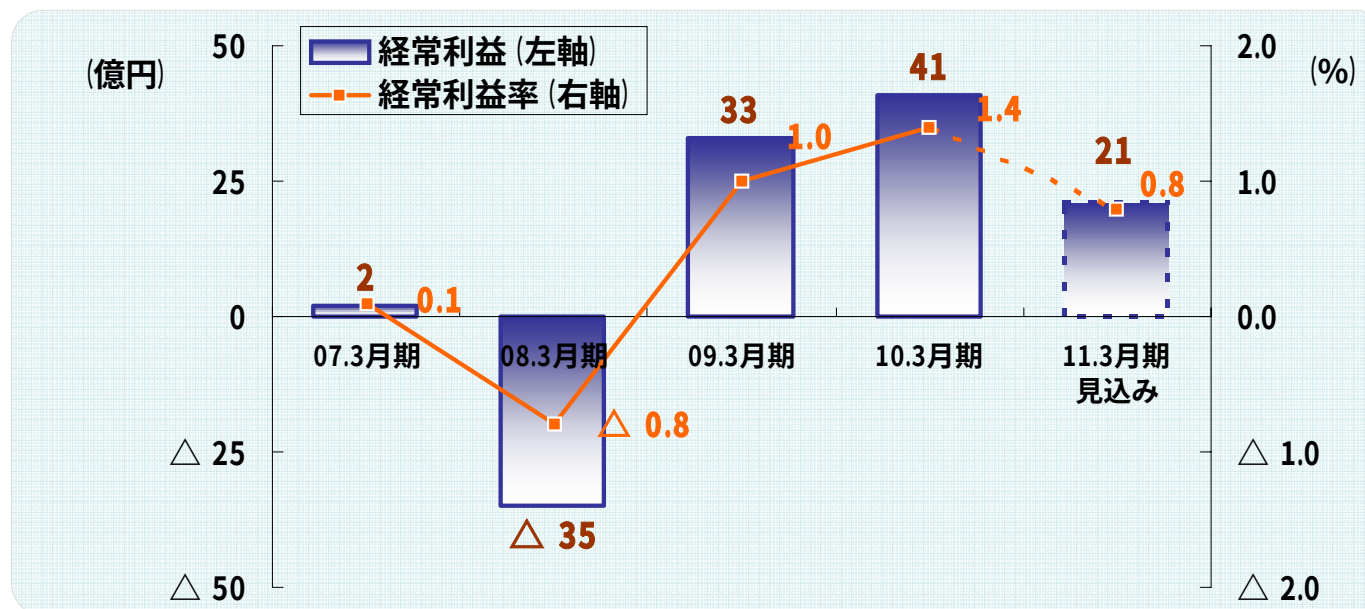
	2009.3月期		2010.3月期						前期比	2011.3月期	
	実績		期首見込		修正計画		実績			見込み	
	(a)	(%)		(%)	(11.12)	(%)	(b)	(%)		(b)-(a)	
受注高	2,556		3,100		3,050		2,732		176	3,300	
完工高	3,458	100	3,200	100	3,000	100	2,882	100	△576	2,700	100
完工利益	237	6.9	200	6.3	210	7.0	213	7.4	△24	185	6.9
一般管理費	189	5.5	160	5.0	170	5.7	172	6.0	△17	155	5.7
営業利益	48	1.4	40	1.3	40	1.3	41	1.5	△7	30	1.1
経常利益	33	1.0	30	0.9	30	1.0	41	1.4	8	21	0.8
当期純利益	17	0.5	25	0.8	25	0.8	24	0.9	7	15	0.6

II-5. 経常利益の推移（単体）

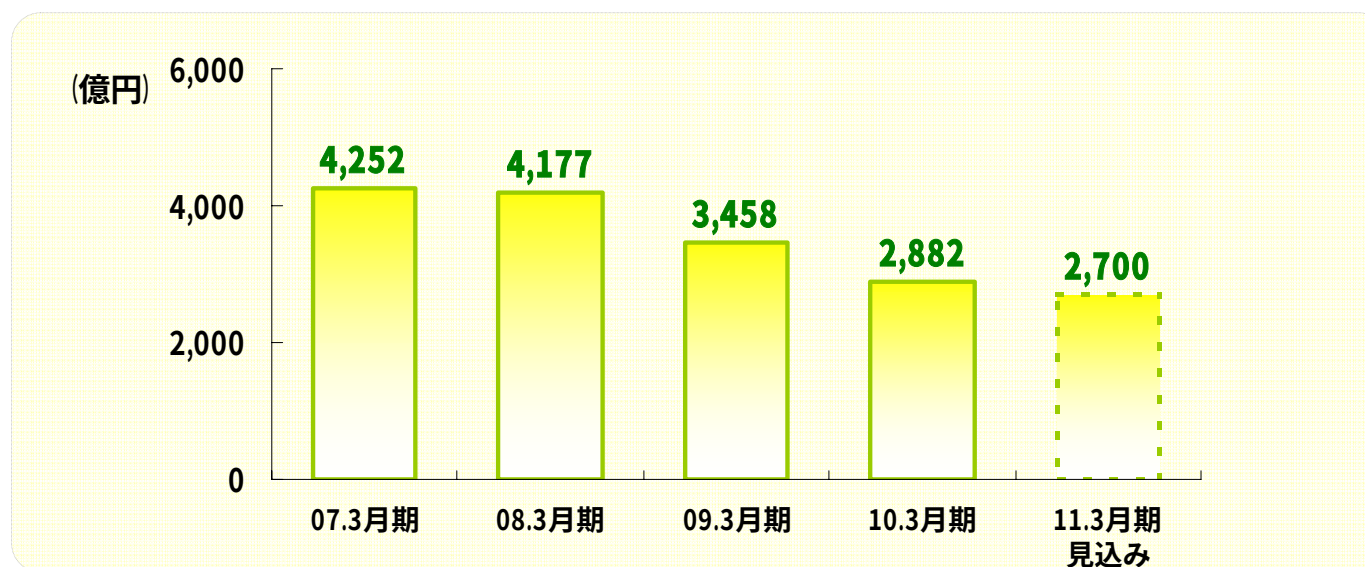
8

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

経常利益



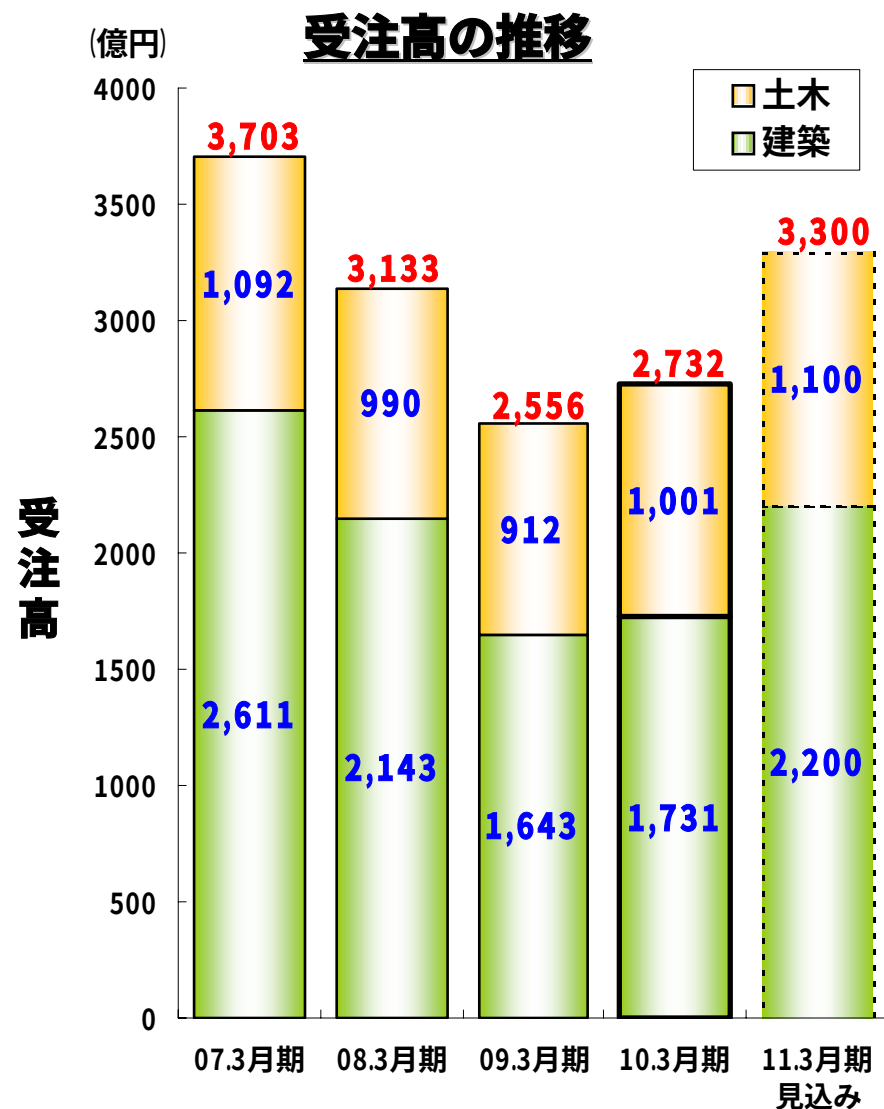
完工高



II - 6. 受注の状況（単体）

9

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved



10.3月期の受注状況

		受注高 (億円)		前年 同期比
国内	建築	1,720	(1,625)	95
	土木	774	(851)	△77
		2,495	(2,476)	19
海外	建築	11	(18)	△7
	土木	226	(61)	165
		237	(79)	158
合計	建築	1,731	(1,643)	88
	土木	1,001	(912)	89
		2,732	(2,556)	176

カッコ内は09年3月期実績

III.各事業の詳細

10

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

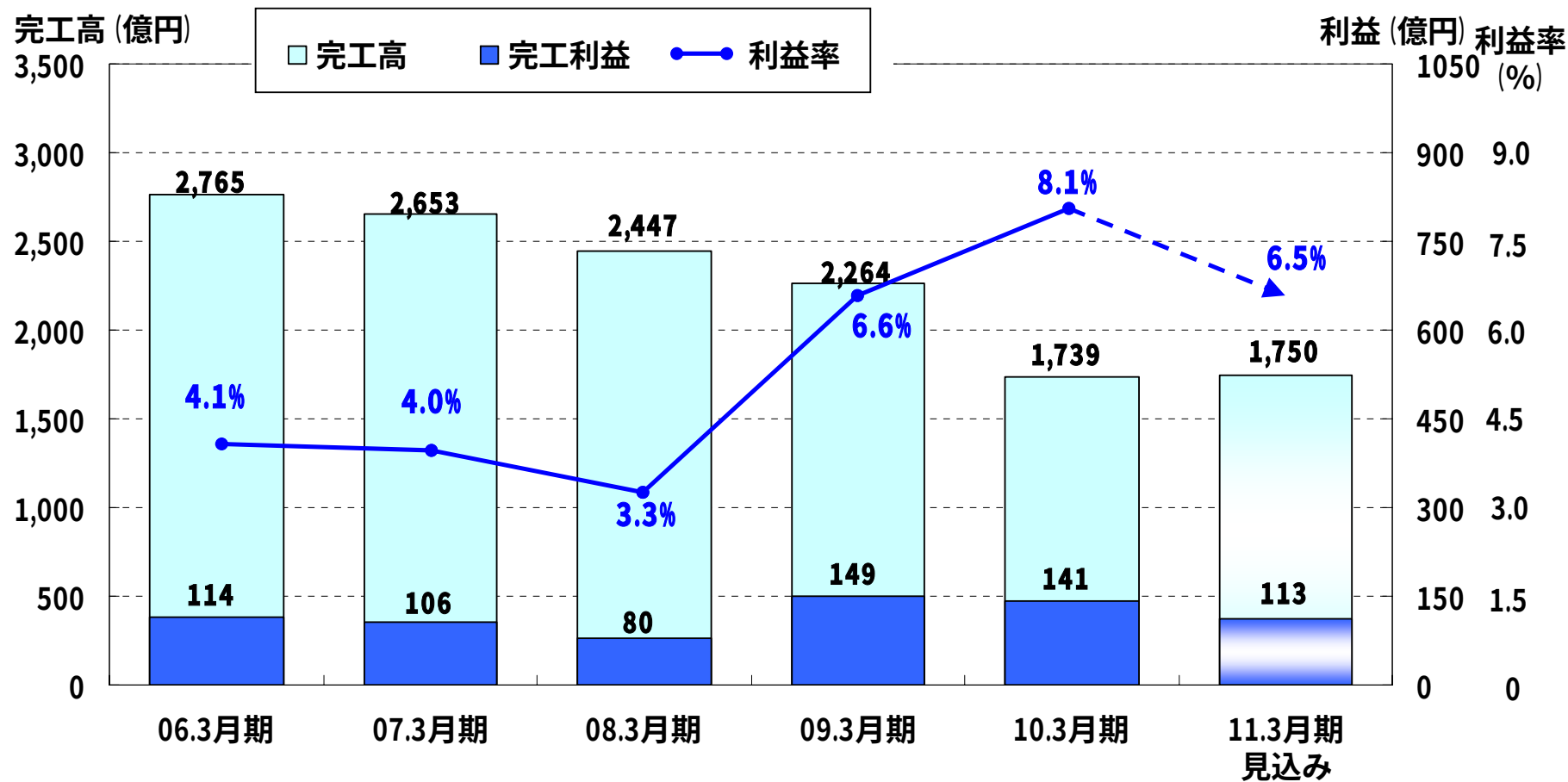
III-1. 建築事業の詳細

III-1 【建築事業】 完工高と完工利益の推移（１）

11

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

利益重視施策の継続，強化



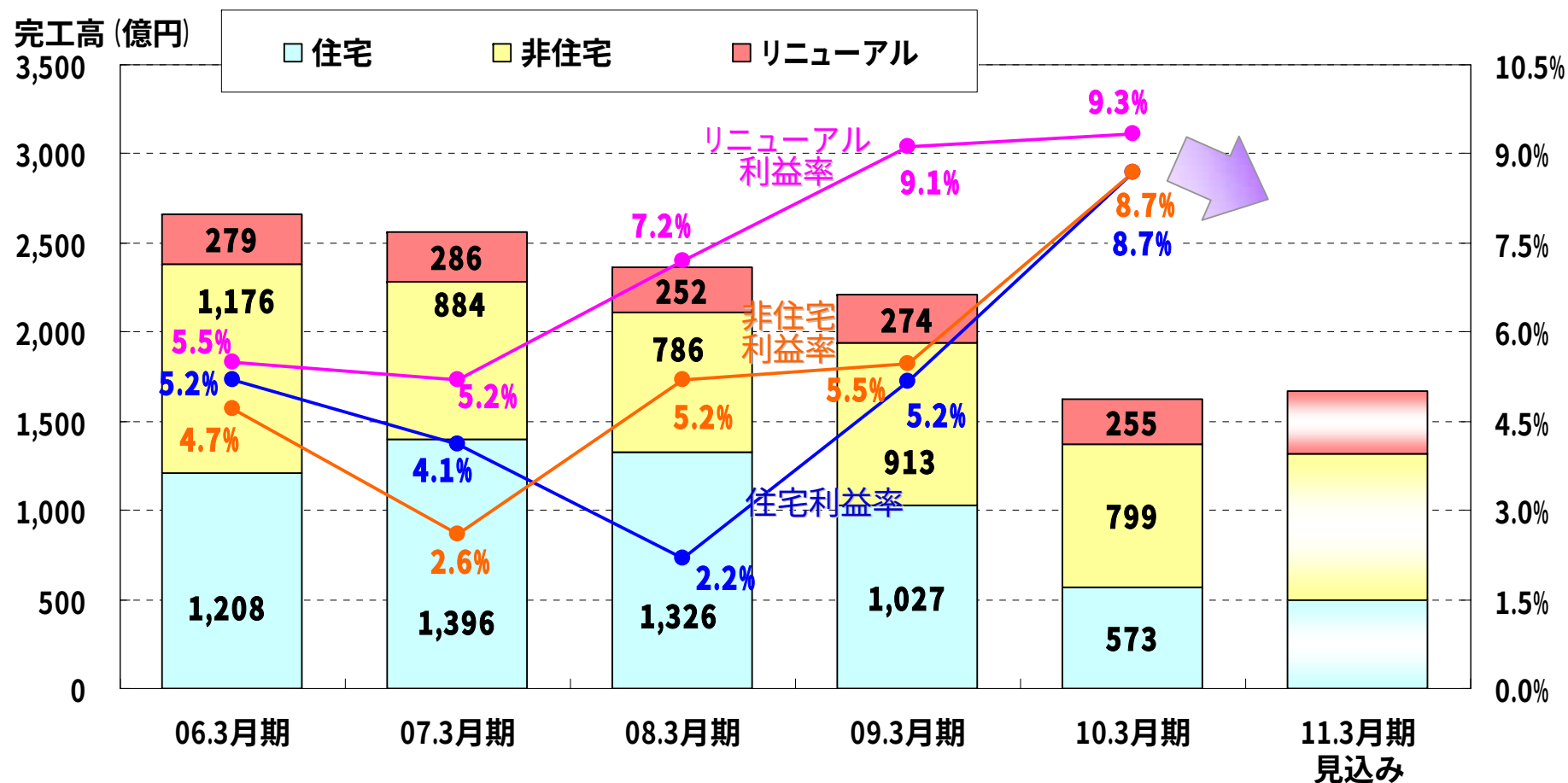
※ 不動産を含む

III-1 【建築事業】 完工高と利益の推移（2）

12

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

営業～施工 一体となった事業部制の取組み



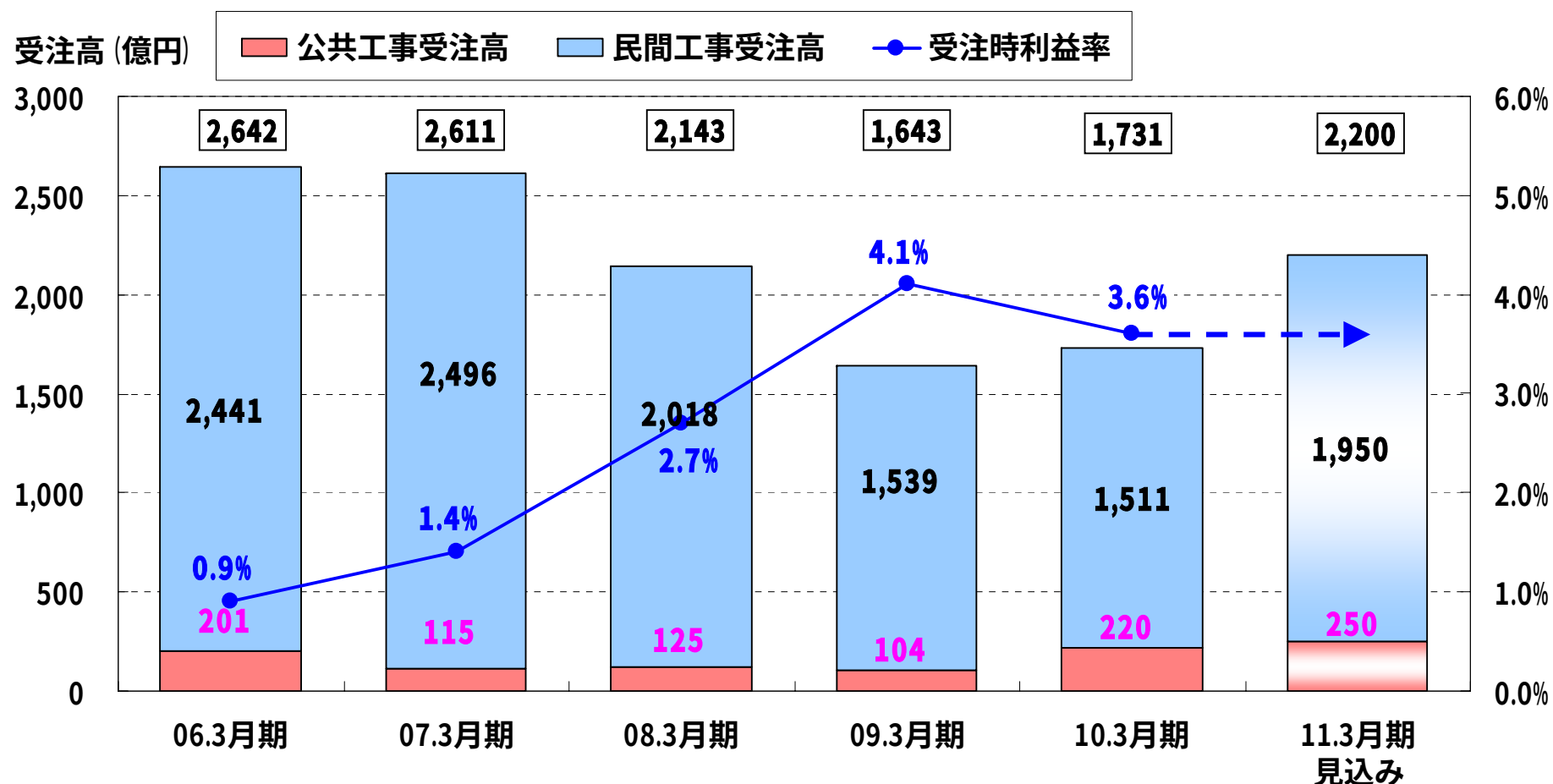
※ 不動産を除く、国内工事のみ

III-1 【建築事業】 受注高推移（公共／民間別）

13

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

選別受注 と 取組み分野の拡大

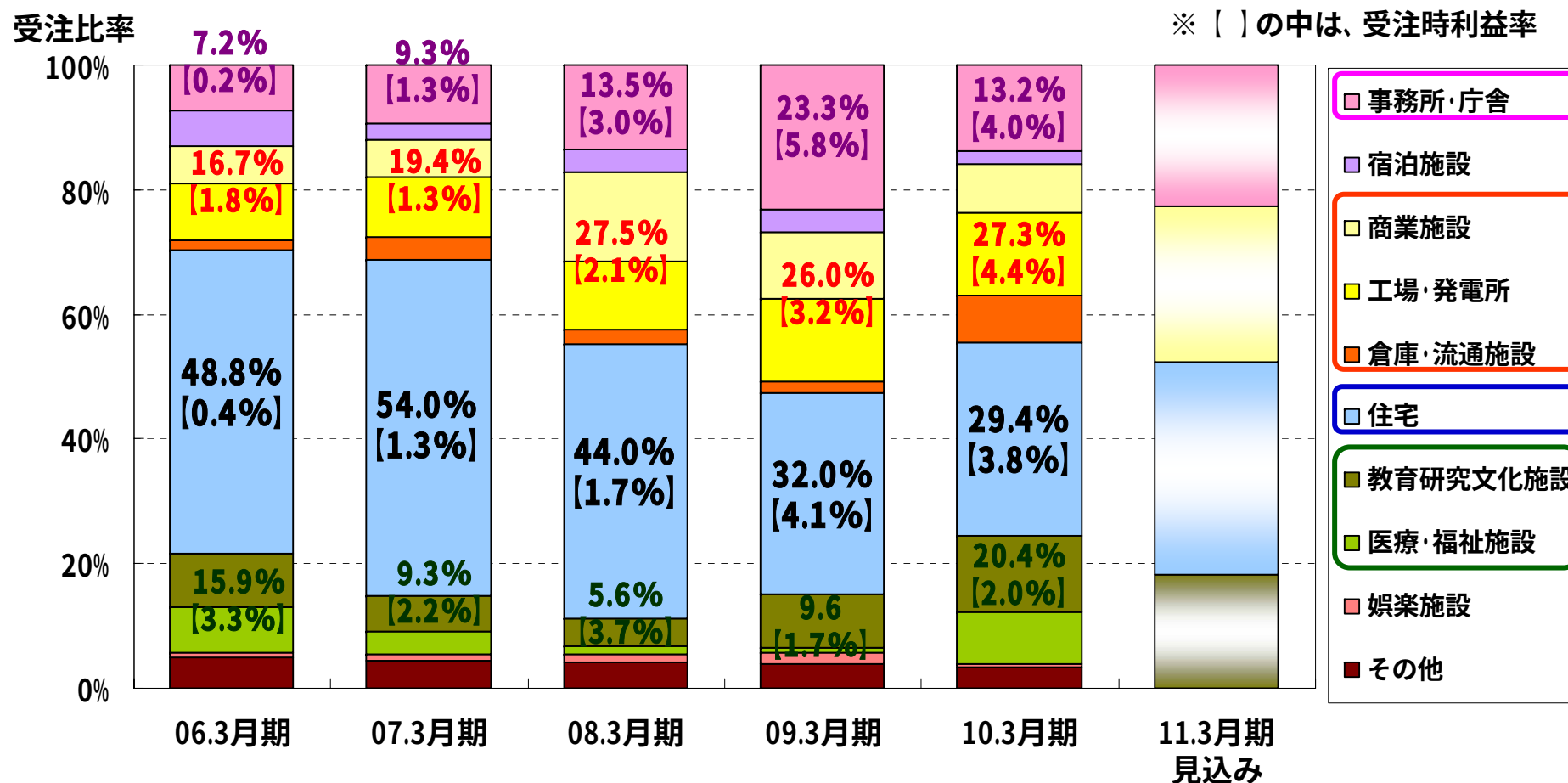


III-1 【建築事業】 受注比率推移（建物用途別）

14

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

将来を見据えた受注バランスの推進



III-1 【建築事業】 利益確保のための重点施策

15

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

利益優先と受注高確保の両立

公共工事

- 総合評価技術点獲得のための開発・改善推進
- 地方自治体・独立行政法人への取組み拡大

リニューアル

- ネットワーク型技術営業の展開推進
- 省エネ、耐震改修関連提案力の活用

集合住宅

- 設計施工実績を活かした新規取引先拡大

医療・福祉 施設

- 快適空間に寄与する環境関連技術の開発推進

物流／商業施設

- 新技術・新工法の施工実績を活かした提案型営業推進

エネルギー・鉄道 関連施設

- 土木事業との連携体制による未進出分野に向けた営業活動活性化

全般

- 本八幡再開発、富士見再開発を活かした受注戦略の展開

III-1 飯田橋駅西口地区第一種市街地再開発事業

16

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

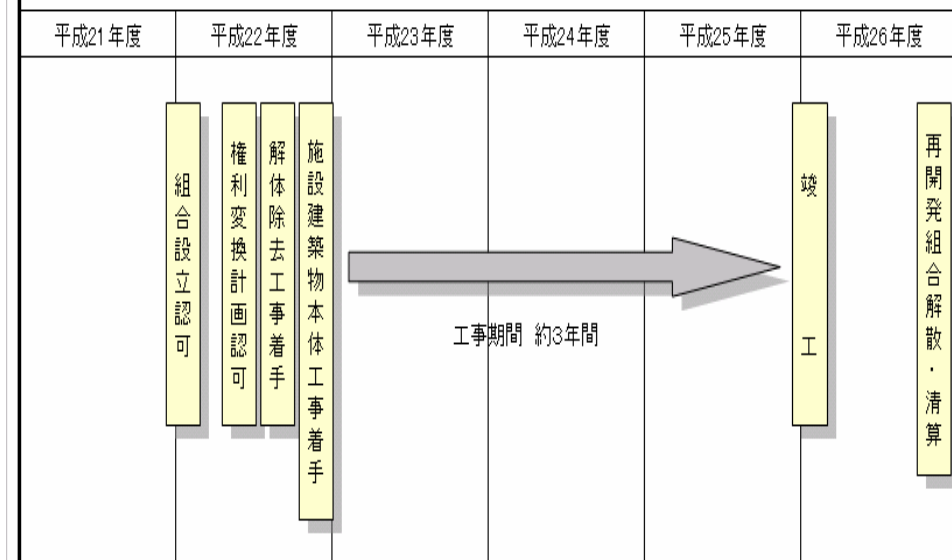


【計画概要(案)】

区域面積: 約2.5ha
 敷地面積: 16,710㎡
 建築面積: 10,370㎡
 延床面積: 193,830㎡
 (業務商業棟) 123,620㎡
 (住宅棟) 68,530㎡ (513戸)
 (教会棟) 1,680㎡
 用途: 事務所、店舗、住宅、教会
 構造・階数: 業務商業棟 (S造、一部SRC造) 地下2階・地上30階
 住宅棟 (RC造) 地下2階・地上40階
 教会棟 (SRC造) 地上3階
 容積率: 930%
 総事業費: 約850～950億円



事業スケジュール(案)



III-1 本八幡 A 地区第一種市街地再開発事業

17

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved



【計画概要(案)】

区域面積: 約1.4ha
 敷地面積: 11,643㎡
 建築面積: 7,650㎡
 延床面積: 90,733㎡
 (商業棟) 18,930㎡
 (業務棟) 12,616㎡
 (住宅棟) 59,188㎡(465戸)
 構造: S造・SRC造・RC造
 階数: 住宅棟 地下1階・地上40階・塔屋2階
 業務棟 地下1階・地上7階・塔屋1階
 商業棟 地下1階・地上5階・塔屋1階
 (都営接続部 地下2階)

容積率: 600%

総事業費: 約365億円



事業スケジュール

平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
権利変換計画認可	解体除去工事着手	施設建築物本体工事着手		業務棟・住宅棟竣工	商業棟は、第2期工事		商業棟竣工

工事期間約3年間

III.各事業の詳細

18

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

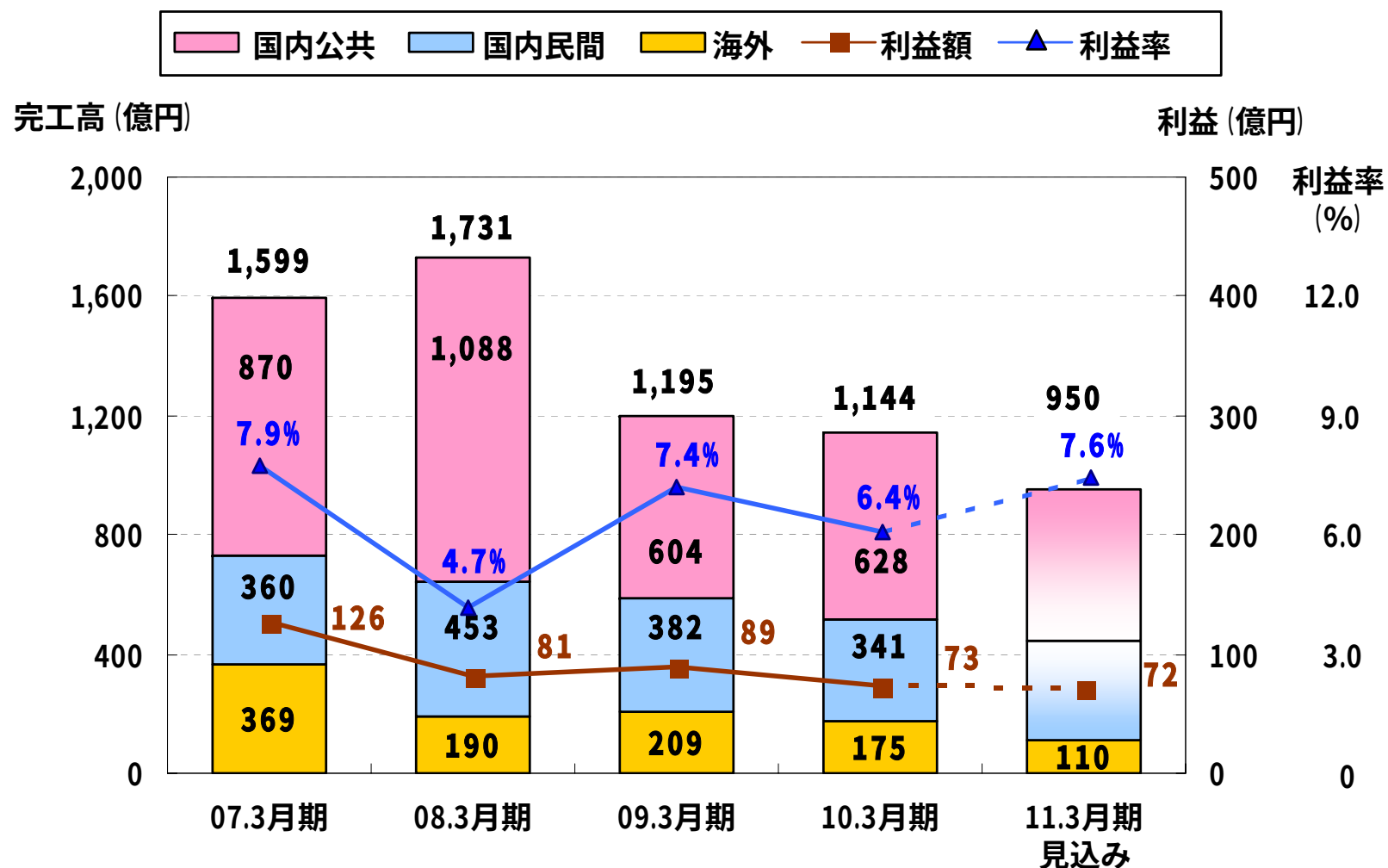
III-2. 土木事業の詳細

III-2 【土木事業】 完工高と利益の推移

19

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

完工高減少も利益額の確保に注力



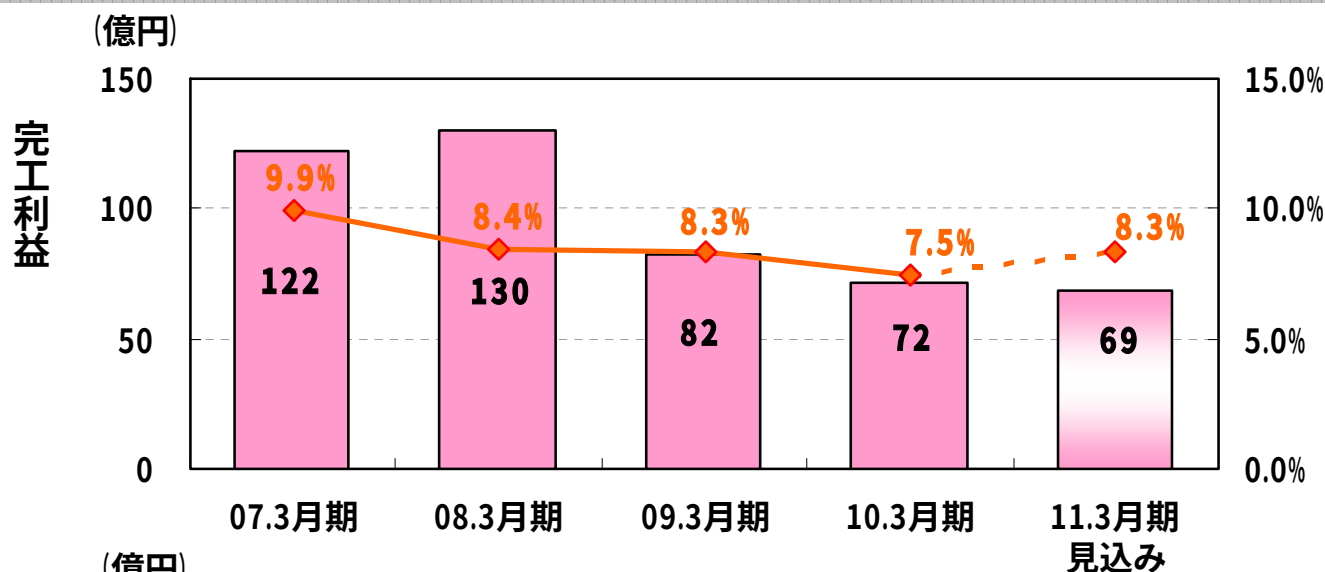
III-2 【土木事業】 国内・海外別 完工利益の推移

20

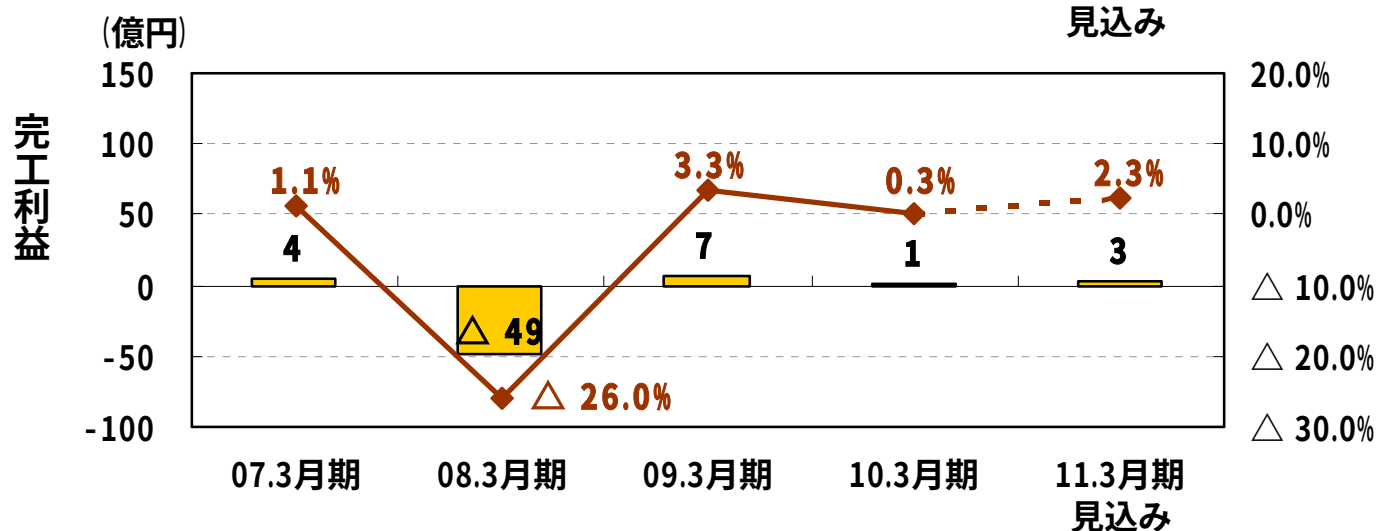
Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

国内・海外ともに利益額の確保に注力

国内



海外

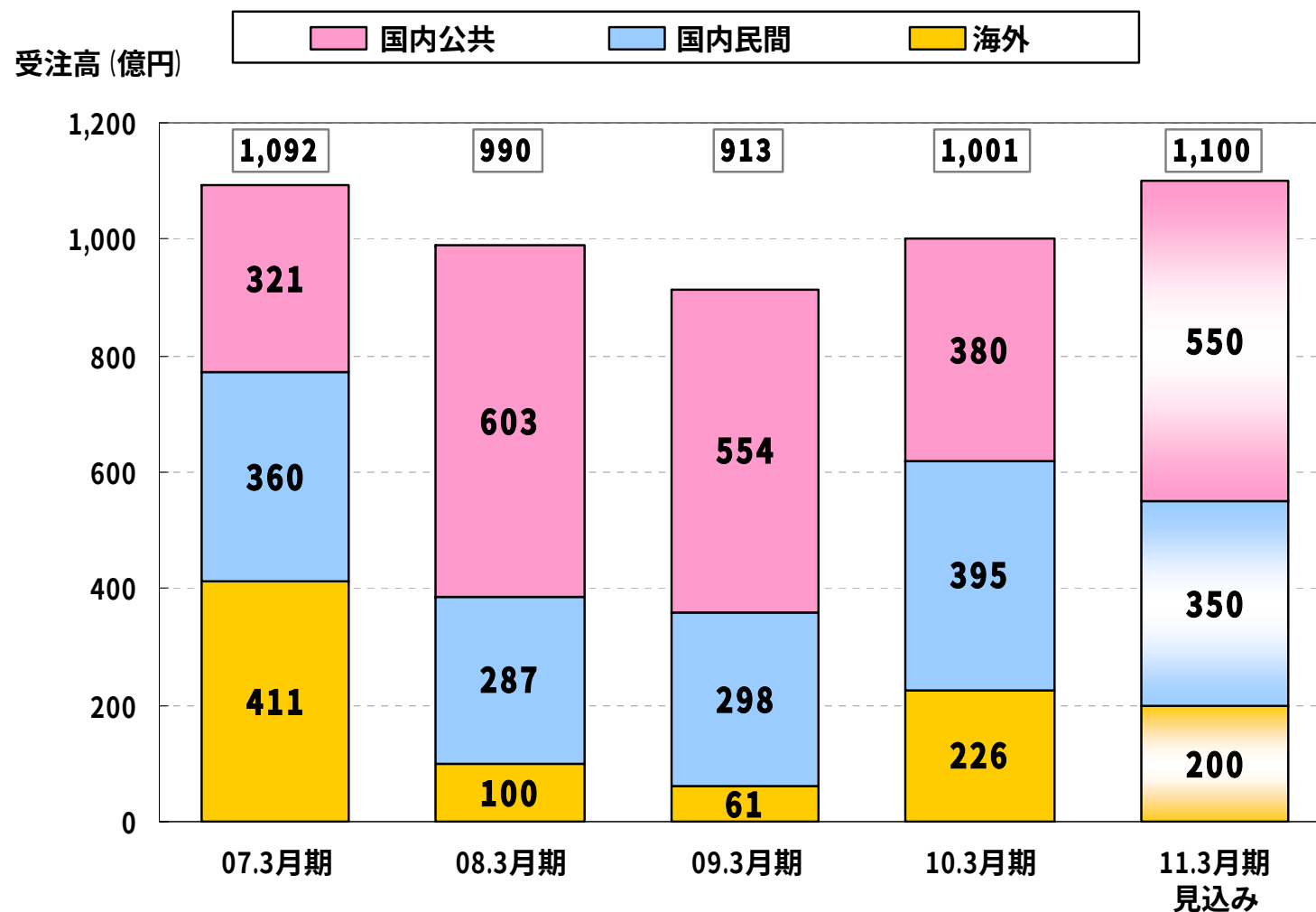


III-2 【土木事業】 受注高の推移

21

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

国内公共は挑戦案件選別と資源集中により回復へ



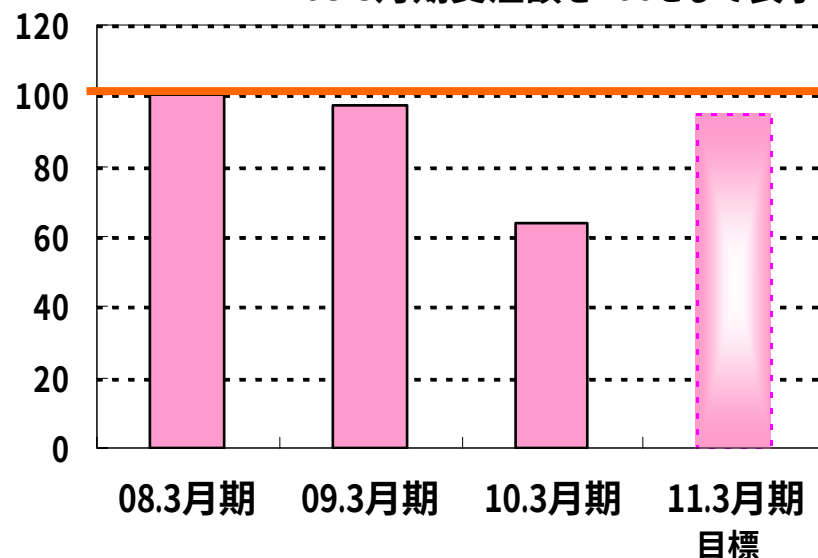
総合評価の回復を図り、エネルギーの伸長を継続

10.3月期は国内官庁の落ち込みが大

電力、風力(環境関連)の受注が増加

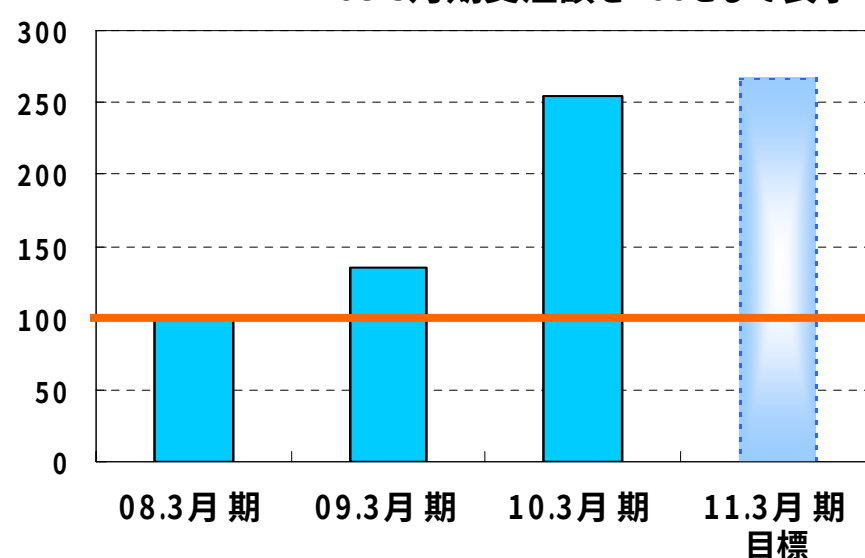
総合評価

08.3月期受注額を100として表示



エネルギー 関連

08.3月期受注額を100として表示

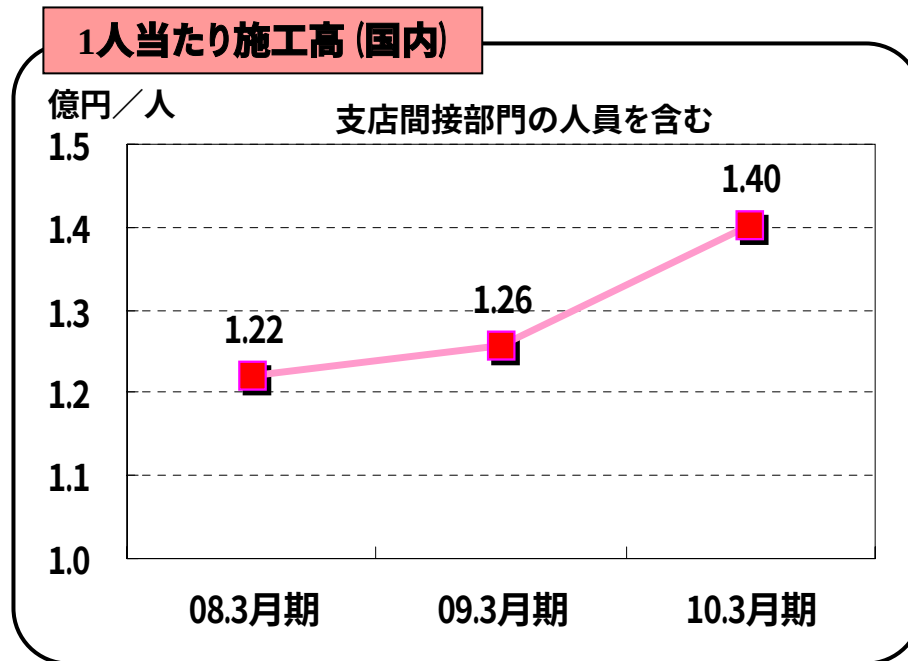


- ◇ 案件の選別徹底
- ◇ 総合評価の取り組み体制を見直し

- ◇ 保有技術、得意技術、実績を武器にさらに営業強化

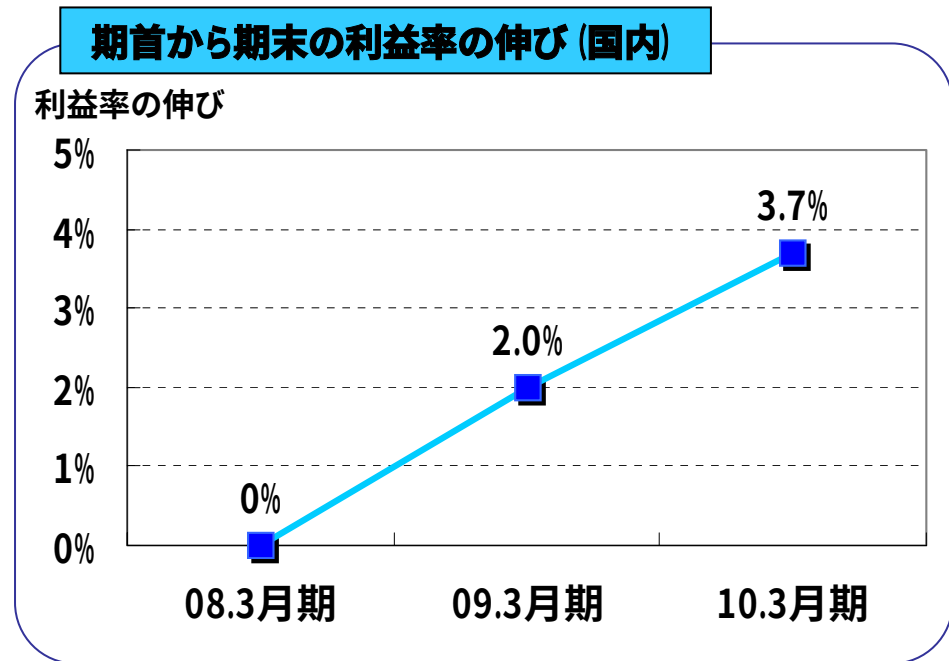
生産性の向上、利益率伸び幅の増大

生産性が向上



- ◇作業所のスリム化
- ◇工務センターによる作業所業務支援

利益の回復力が向上



- ◇コストダウン活動の成果
- ◇クッションゼロで顕在化したムダの排除

海外事業の方針

◇戦略

- ① 売上200～300億円／年に留める
(土木売上の20～30%程度)
- ② 対象地域は香港・東南アジア

◇重点施策

- ① 人材育成 (前田職員のグローバル化、ローカル職員の育成)
- ② 東洋建設との連携
- ③ 東南アジアのインフラ整備への取り組み (PPP事業等)
→ 官民一体での取組、商社・メーカーとの関係強化
(建築事業本部との連携)

IV. 中期経営計画（2010年度～2012年度）

25

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

IV. 中期経営計画について

IV-1. ねらいと位置づけ

26

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

前中期経営計画の基本的なコンセプトを継続、 前田グループの企業価値向上を目指す

ねらい

- ・ 利益重視の体質を維持し、業界トップクラスの利益率を獲得
- ・ 競争力を向上し、市場ニーズに合致した受注確保（環境関連市場等）
- ・ 外部環境の変化に対応し、新市場の開拓・事業展開
- ・ 配当は、7円以上を継続

位置づけ

07－09年度
中期経営計画

【基盤の構築期】



10－12年度
中期経営計画

【改革の推進・実践期】
【成果獲得期】

IV-2. 基本理念と3本柱

27

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

基本理念

『すべてのステークホルダーから
最も信頼される企業となる』
～ 信頼が見える形、成果につなげる ～

基本理念を実現するための3本柱

1. 環境経営No. 1

2. すべての業務プロセスでクッションゼロ

3. 社会変化に対応した改革の継続

IV-3. 具体的施策

28

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

1. 環境経営No. 1

総合的な環境サービスの提供

環境貢献活動への取組

環境関連技術の開発・展開

2. すべての業務プロセスでクッションゼロ

真の原価の追求と生産性向上

技術力・コスト競争力の強化

有利子負債の削減

組織・しくみの改善

人材育成

3. 社会変化に対応した改革の継続

エネルギー分野への取組推進

リニューアブル事業への取組強化

ものづくりの上・下流市場への進出

PPP事業などへの取組

IV-4. 2012年度の計画数値

29

Copyright 2010 Maeda corporation all rights reserved

連結

(億円)

売上高	3,600
営業利益	68

単体

(億円)

完工高	3,000
完工利益	210 (7.0%)
販管費	150 (5.0%)
営業利益	60 (2.0%)

完工高 内訳

建築	1,900
土木	1,100

完工利益 内訳

建築	133 (7.0%)
土木	77 (7.0%)

受注高

3,000

受注高 内訳

国内建築	1,850
国内土木	900
海外	250

V. トピックス

● エネルギー施設

工事名 : 君津共同火力6号機新設
その1、その2工事

発注者 : 君津共同火力株式会社
構造規模: S造、延床面積 5,178㎡
工期 : 2009年7月～2012年6月



● 物流施設

工事名 : (仮称) 川越産業団地五号地
ロジスティクスセンター新築工事

発注者 : オリックス不動産株式会社
構造規模: S/RC造、延床面積 58,579㎡
工期 : 2010年1月～2011年1月



● 病院, 老人福祉施設

工事名 : 医療法人社団慈誠会
慈誠会浮間舟渡病院新築工事 他2件

発注者 : 医療法人社団 慈誠会
構造規模: RC造、延床面積 21,059m²
工期 : 2009年9月~2011年2月



● 住宅

工事名 : (仮称) 与野上落合住宅
建替計画新築工事

発注者 : 住友不動産株式会社
構造規模: RC/S造、延床面積 37,632m²
工期 : 2010年3月~2012年3月



● 世界最大級の斜長橋

ストーンカッターズ橋 香港支店

土木学会 田中賞 受賞



● 世界一の覆工コンクリートへの挑戦

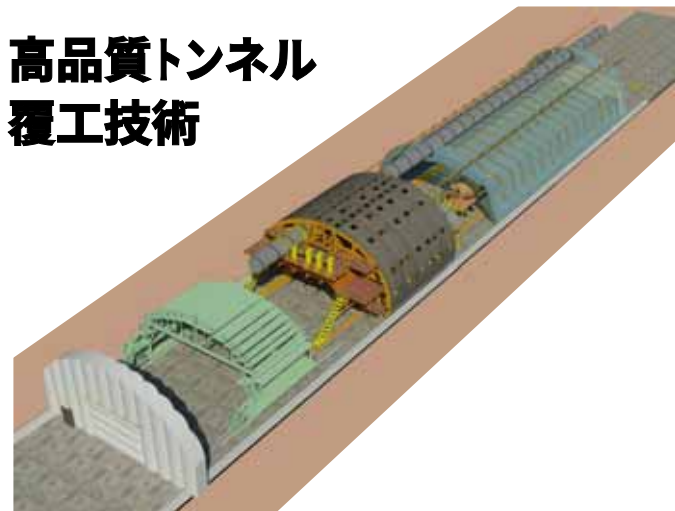
33

浦之迫トンネル 九州支店

土木学会 技術功労賞



高品質トンネル
覆工技術



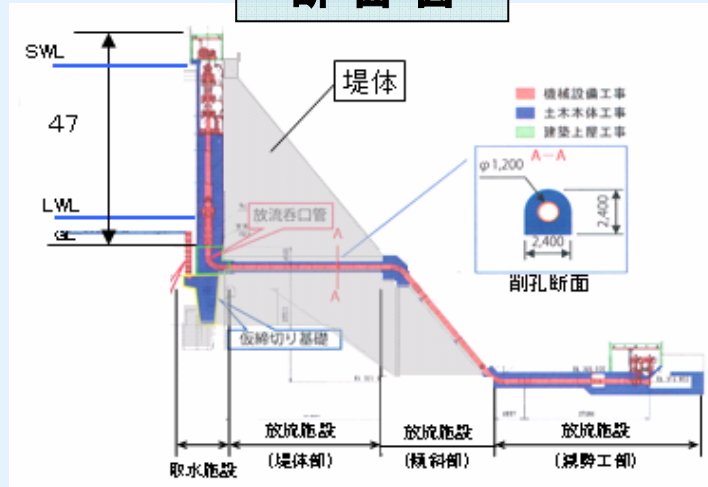
● ダムリニューアル工事

● 風力発電

34

菅沢ダム取水放流施設工事 中国支店

断面図



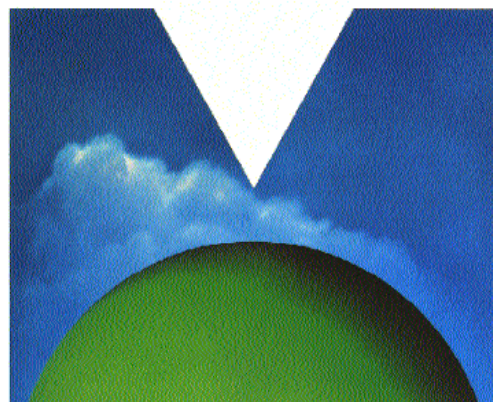
完成予想図



トンネル技術と
保有技術(シールドフォーム)のコラボ

江差風力発電施設建設工事 北海道支店





M A E D A

2010年3月期 決算詳細説明

2010年5月17日

前田建設工業株式会社

取締役専務執行役員 福田 幸二郎



I. 連結損益計算書（前年同期比較）	(1)
II. 連結貸借対照表（前期末比較）	(2)
III. 単体損益計算書（前年同期比較）	(3)
IV. 単体貸借対照表（前期末比較）	(4)
V. 2010年3月期 受注実績の内訳	(5)
VI. 財務政策	(6)

Ⅰ．連結損益計算書（前年同期比較）

1

(単位:億円)

	09．3月期 (2009.3)		修正計画 (09.11.12)		10．3月期 (2010.3)		前期比 増減 (c)-(a)	前年同期比増減の主な内訳
	(a)	(%)	(b)	(%)	(c)	(%)		
売上高	3,924	100	3,450	100	3,286	100	△638	
建設事業	3,547	90.4	3,040	88.1	2,929	89.1	△618	・前田建設 (△638)
その他の事業	376	9.6	410	11.9	357	10.9	△19	・製作所 (△86)
売上総利益	301	7.7	263	7.6	257	7.8	△44	
建設事業	230	6.5	209	6.9	219	7.5	△10	・前田建設 (△9)
その他の事業	71	18.9	54	13.2	37	10.6	△33	・前田建設 (△17)、製作所 (△13)
一般管理費	251	6.4	228	6.6	230	7.0	△21	・一般管理費:前田建設 (△18)
営業利益	49	1.3	35	1.0	26	0.8	△23	
経常利益	39	1.0	30	0.9	35	1.1	△4	・営業外収益:持分法投資利益 (6)
当期純利益	26	0.7	25	0.7	23	0.7	△3	

Ⅱ．連結貸借対照表（前期末比較）

2

(単位:億円)

	09.3月期 (2009.3)	10.3月期 (2010.3)	前期末比 増減	前期末比増減の主な内訳
流動資産	2,654	2,239	△414	・完成工事未収入金等 (△151) ・未成工事支出金 (△175) ・材料貯蔵品 (△129)
固定資産	1,589	1,610	20	
資産 計	4,244	3,849	△394	
流動負債	2,124	1,576	△547	・工事未払金等 (△247) ・未成工事受入金 (△127) ・社債 (58)
固定負債	895	1,010	114	
負債 計	3,019	2,587	△432	
純資産	1,224	1,262	38	・株主資本 (11) ・有価証券評価差額金等 (35)
負債純資産 計	4,244	3,849	△394	

Ⅲ. 単体損益計算書（前年同期比較）

3

（単位：億円）

	09.3月期 (2009.3)		修正計画 (09.11.12)		10.3月期 (2010.3)		前期比 増減 (c)-(a)	前年同期比増減の主な内訳
	(a)	(%)	(b)	(%)	(c)	(%)		
完工高	3,458	100	3,000	100	2,882	100	△576	
建築工事	2,264	65.5	1,830	61.0	1,738	60.3	△525	(建築) 前期比 △23%
土木工事	1,194	34.5	1,170	39.0	1,144	39.7	△50	(土木) 前期比 △4%
完工利益	237	6.9	210	7.0	213	7.4	△24	
建築工事	149	6.6	133	7.3	140	8.1	△8	(建築) 利益率+1.5%：原価低減、 生産性向上活動が寄与
土木工事	88	7.4	77	6.6	72	6.4	△16	(土木) 前期は大型完成工事の 完工が寄与
一般管理費	189	5.5	170	5.7	172	6.0	△17	・本支店間接部門のスリム化等
営業利益	48	1.4	40	1.3	41	1.5	△7	
経常利益	33	1.0	30	1.0	41	1.4	8	・為替差損益 +15
当期純利益	17	0.5	25	0.8	24	0.9	7	・特別損失の減少 △109

IV. 単体貸借対照表（前期末比較）

4

（単位：億円）

	09.3月期 (2009.3)	10.3月期 (20010.3)	前期末比 増減	前期末比増減の主な内訳
流動資産	2,404	2,002	△401	・完成工事未収入金等 (△125) ・未成工事支出金 (△164) ・有形、無形固定資産 (△32) ・投資有価証券 (72)
固定資産	1,301	1,314	12	
資産 計	3,705	3,316	△389	
流動負債	1,991	1,400	△590	・工事未払金 (△250) ・短期借入金 (△57) ・未成工事受入金 (△120) ・長期借入金 (124)
固定負債	760	916	156	
負債 計	2,751	2,317	△434	
純資産	954	999	45	・有価証券評価差額金 (33)
負債純資産 計	3,705	3,316	△389	

V. 2010年3月期 受注実績の内訳

5

	受注高 (億円)		前年 同期比
国内	建築	1,720 (1,625)	95
	土木	774 (851)	△77
		2,495 (2,476)	19
海外	建築	11 (18)	△7
	土木	226 (61)	165
		237 (79)	158
合計	建築	1,731 (1,643)	88
	土木	1,001 (912)	89
		2,732 (2,556)	176

	国内受注高 (億円)		前年 同期比
国内官庁	建築	218 (96)	122
	土木	379 (554)	△174
		598 (650)	△52
国内民間	建築	1,501 (1,528)	△27
	土木	395 (297)	97
		1,896 (1,826)	70

カッコ内は09年3月期実績

1. 連結キャッシュ・フロー計算書

連結キャッシュ・フロー (百万円)	09.3月期 (2009.3)	10.3月期 (2010.3)
営業活動によるCF	△24,569	13,351
投資活動によるCF	177	△4,055
財務活動によるCF	27,710	△9,090
換算差額	△336	△26
増減額	2,982	178
期首残高	25,874	28,856
期末残高	28,856	29,034

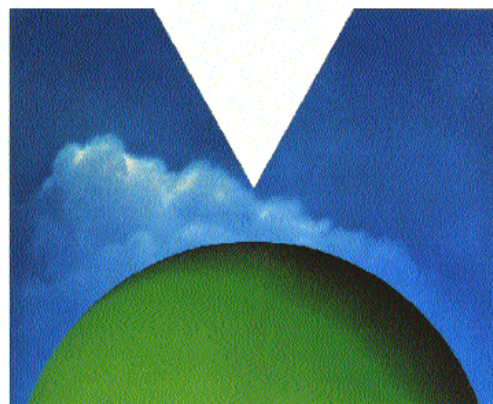
2. 有利子負債の削減

有利子負債残高 (億円)	2010.3月期		2011.3月期
	目標	実績	目標
単体	1,200	1,178	1,000
連結	1,400	1,368	1,200

(億円)	
営業CF	
・売上債権の減少	147
投資CF	
・設備投資	△30
財務CF	
・社債の純増減額	△92

3. 配当政策

1株当たり配当金		
	期末	年間
2010.3	7円	7円
2011.3予想	7円	7円



M A E D A

【お問い合わせ先】



前田建設工業株式会社

総合企画部グループ長 細川 雅則

TEL : 03-5276-9438

FAX : 03-5276-5160

e-mail : hosokawa.m@jcity.maeda.co.jp

●この資料には、2010年5月17日現在の将来に関する見通し、及び計画に基づく予測が含まれており、確約や保証を与えるものではありません。経済情勢の変動等の様々な要因により、見通し予測等が実際の業績と異なる可能性がある点を認識された上で、ご活用下さい。
